

令和6年度 外国語科「論理・表現Ⅲ」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 3年 1～8組
教科書	Harmony English Logic and Expression Ⅲ (いいずな書店)	副教材等	総合英語 EMPOWER Essential (桐原書店) 英文法[強化]演習 New Frame 650 New Edition (桐原書店)

1 学習の到達目標

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
 (2) 日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
 (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自発的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 学習の計画

第1学期学習指導計画											
月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域					評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					聞	読	取	発	書		
4	・学習した文法事項を使って、題材について話したり、書いたり、伝え合ったりすることができる。 ・題材について論理的に詳しく自分の考えを伝え、相手のことを聞こうとすることができる。 ・自分の発話、書いたものを振り返り、改善点を見出すことができる。	Lesson 1	【題材】 自分が住んでいる街や住んでみたい街 【文法】関係詞 不定詞 前置詞句	知 思 態			○	○		6	定期考査 小テスト 提出物 パフォーマンステスト ペア・グループ活動への 取り組み状況
5	・学習した文法事項を使って、題材について話したり、書いたり、伝え合ったりすることができる。 ・題材について論理的に詳しく自分の考えを伝え、相手のことを聞こうとすることができる。 ・自分の発話、書いたものを振り返り、改善点を見出すことができる。	Lesson 2	【題材】 自分が住んでいる街や住んでみたい街 【文法】関係詞 不定詞 前置詞句	知 思 態			○	○		6	
中間考査				知 思 態					○	3	
6	・学習した文法事項を使って、題材について話したり、書いたり、伝え合ったりすることができる。 ・題材について論理的に詳しく自分の考えを伝え、相手のことを聞こうとすることができる。 ・自分の発話、書いたものを振り返り、改善点を見出すことができる。	Lesson 3	【題材】 未来の都市計画	知 思 態			○	○		6	
7	・学習した文法事項を使って、題材について話したり、書いたり、伝え合ったりすることができる。 ・題材について論理的に詳しく自分の考えを伝え、相手のことを聞こうとすることができる。 ・自分の発話、書いたものを振り返り、改善点を見出すことができる。	Lesson 4	【題材】 気分転換の方法や娯楽 【文法】 ・形容詞・副詞	知 思 態			○	○		6	
期末考査				知 思 態					○	3	

第2学期学習指導計画											
月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域					評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					聞	読	取	発	書		
9	・学習した文法事項を使って、題材について話したり、書いたり、伝え合ったりすることができる。 ・題材について論理的に詳しく自分の考えを伝え、相手のことを聞こうとすることができる。 ・自分の発話、書いたものを振り返り、改善点を見出すことができる。	Lesson 5	【題材】 好きなことや得意なこと 【文法】 ・比較	知 思 態			○	○		6	
	・学習した文法事項を使って、題材について話したり、書いたり、伝え合ったりすることができ		【題材】 将来のキャリア	知			○	○			

10	る。 ・題材について論理的に詳しく自分の考えを伝え、相手のことを聞こうとすることができる。 ・自分の発話、書いたものを振り返り、改善点を見出すことができる。	Lesson 6		思						6	定期考査 小テスト 提出物 パフォーマンステスト ペア・グループ活動への 取り組み状況
中間考査				知						3	
				思						3	
				態						3	
11	・学習した文法事項を使って、題材について話したり、書いたり、伝え合ったりすることができる。 ・題材について論理的に詳しく自分の考えを伝え、相手のことを聞こうとすることができる。 ・自分の発話、書いたものを振り返り、改善点を見出すことができる。	Lesson 7	【題材】 世界の異常気象	知						6	
12	・学習した文法事項を使って、題材について話したり、書いたり、伝え合ったりすることができる。 ・題材について論理的に詳しく自分の考えを伝え、相手のことを聞こうとすることができる。 ・自分の発話、書いたものを振り返り、改善点を見出すことができる。	Lesson 8	【題材】 エネルギー問題	知						6	
期末考査				思						3	
				態						3	

第3学期学習指導計画											
月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域					評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					開	読	取	発	書		
1	・学習した文法事項を使って、題材について話したり、書いたり、伝え合ったりすることができる。 ・題材について論理的に詳しく自分の考えを伝え、相手のことを聞こうとすることができる。 ・自分の発話、書いたものを振り返り、改善点を見出すことができる。	Lesson 9	【題材】 地球の未来	知						6	小テスト 提出物 パフォーマンステスト ペア・グループ活動への 取り組み状況
2				思					0		
				態					0		
3				知					0		
				思					0		
学年末考査				態					0		

評価の観点	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
知識・技能			各レッスンで習得すべき知識や重要な概念等を用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。	各レッスンで習得すべき知識や重要な概念等を用いて、グループで話し合った内容を報告する技能を身に付けている。	各レッスンで習得すべき知識や重要な概念等を用いて、自分の考えを書いて伝える技術を身に付けている。
思考・判断・表現			各レッスンで習得すべき知識や重要な概念等を既有的知識及び技能と関連付けたり活用しながら、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	各レッスンで習得すべき知識や重要な概念等を既有的知識及び技能と関連付けたり活用しながら、考えを発表して伝えている。	各レッスンで習得すべき知識や重要な概念等を既有的知識及び技能と関連付けたり活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。
主体的に学習に取り組む態度			各レッスンで習得すべき知識や重要な概念等を既有的知識及び技能と関連付けたり活用しながら、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしている。	各レッスンで習得すべき知識や重要な概念等を既有的知識及び技能と関連付けたり活用しながら、考えを発表して伝えようとしている。	各レッスンで習得すべき知識や重要な概念等を既有的知識及び技能と関連付けたり活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えようとしている。

<p>評価の方法</p>	<p>知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の三観点について、定期考査小テスト 提出物 パフォーマンステスト ペア・グループ活動への取り組み状況などを通し、総合的に評価する。</p>
<p>担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)</p>	<p>論理表現では、クラスメイトと活動する際にていねいに情報のやりとりをすることを心がけてください。他者の伝えたいことが何であるかをきちんと受け止め、自分の伝えたいことが他者にきちんと伝わるように気を配ることで、英語を使っの理解力も発信力も高まるはずです。 英語の勉強に近道はありません。授業中や家庭学習で分からなかった点や、苦手意識を持つ範囲は、自分の「のびしろ」だと考えてください。分からないまま放置せず、授業担当者に質問する等して解消するようにし、自身の学習に責任を持って取り組んでください。</p>